



若竹通信

第62号



平成28年7月20日発行
徳島県立新野高等学校

先日、学校の東側にある用水路にホタルが飛び交っている様子が見られ、高校生の時、新野駅に向かう帰り道の光景を思い出しました。

本校が初めて甲子園の土を踏んだ平成4年、教師として帰ってきた母校、校門前のガラス温室のほかは何も変わっておらず懐かしさがこみ上げてきました。学校行事も東西南北対抗の体育祭、花坂峠や新野駅の清掃活動に花いっぱい運動、さらにはトップクラスの部活動が（ソフトテニスや剣道等が強豪だった時代も）あるなど、伝統は脈々と受け継がれていました。また、高校の先輩である岡久先生が始めた「イシマササユリの保護・保全活動」も次々と後輩教師に受け継がれ、今年で30年目になりました。

卒業生は、県内の各界で活躍しています。進路指導で企業訪問に行ったり校外学習に行くと、必ずと言っていいぐらい卒業生がいて応援してくれます。

高校生のみなさんは、決して一人ではありません、クラスメイトは勿論ですが11,000名を超える先輩がいます。自信を持って何事にも笑顔で一生懸命な高校生活を送って、素敵な社会人になってほしいと願ってやみません（14年ぶりに帰ってきた卒業生より）。

イシマササユリ保護活動Ⅰ 6月2日



本校のバイオテクノロジーの技術を用い、絶滅危惧種のイシマササユリの球根を培養し、毎年この時期と11月の2回、伊島に球根を移植しています。この活動も今年で30年目を迎え、本校の伝統行事となっています。本校では、希少植物の保護に取り組んでおり、自然保護を積極的に推進した特色ある学校づくりを行っています。本年度も、伊島中学校の生徒の皆さんと一緒に球根を約400球移植してきました。



第1回 中学生バイオテクノロジー講座 6月17日

今年度も中学生を対象としたバイオテクノロジー講座を開催しました。近隣の中学校から（4名）参加していただき、無菌操作実験など熱心に取り組んでいました。



2016年度
3年次

主権者教育

主権者教育にとって最も大切なことは「自分の意見、考えをしっかりと持つこと」

6月29日(水)の1限目、総合的な学習の時間に3年次全体に主権者教育を実施しました。7月10日実施される参議院通常選挙のこともあり、特に「選挙」のしくみについて、劇団「生徒会」(3年次)のメンバーが、素晴らしい演技力で表現してくれました。見ていた多くの生徒たちも「よくわかって、いい勉強になりました。」「迫力ある演技に、立候補者の主張が伝わってきました。」などのコメントもきかれました。



6月7日 書道出張授業

四国大学名誉教授富久先生をお迎えして、書道の出張授業を行いました。

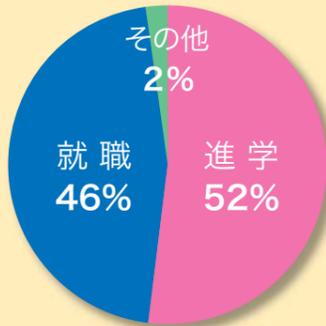
1・2・3年次生書道選択者が団扇にスパッタリングを施す授業を行いました。生徒たちは、熱心に取り組む、きれいな作品が完成しました。



進路課より進路状況報告

本年度の求人状況は、昨年度に引き続き、求人有効倍率の増加が予想される。各企業においても若者の労働力を必要としており、「自分のすべきことを自覚し、何事にも一生懸命に取り組める高校生」を求めている。企業の選考基準として、高校時の出席日数、遅刻、早退、部活動などが、大きな判定材料となっている。就職、進学とそれぞれの選択の違いはあるにせよ、高校生として今、自分は何に打ち込み、どんな自分になろうとしているのか明確な目標を持って、日々生活を大切に送っていくことが何より確実な進路実現の道であると言える。

平成27年度 卒業生進路状況



平成28年 3年次生 今後のスケジュール

- 7月1日(金) 求人票受付開始・公開
- 7月20日(水) 第1回校内求人受付開始
指定校推薦の公開・受付開始
- 8月3日(水) 第1回校内求人受付締切 (15:00まで)
- 8月9日(火) 第1回校内就職選考会
- 8月10日(水) 第2回校内求人受付開始
- 8月15日(月) 第2回校内求人受付締切 (15:00まで)
- 8月16日(火) 第2回校内就職選考会
- 9月5日(月) 指定校推薦締切 (16:00まで)
- 9月9日(金) 指定校推薦校内選考会



1・2年次のみなさんへ

オープンキャンパスや体験活動に参加して、自分の将来の夢や目標を早く決めましょう。そして、それが実現できるようにしっかり努力していきましょう。

総合実習 企業見学

6月10日

アグリサポートユート株式会で農業機械や経営について、岡下社長から説明を受けました。大規模経営に必要な普段見ることのない大型機械に触れ、勉強になるとともに、興味深く質問等をしている姿が見られ、進路選択の貴重な材料の一つにすることができました。



総合実習 篤農家見学

6月17日

地域農業の発展のために日々貢献されている篤農家を見学させていただきました。ミニトマトの施設栽培について吉積さんから説明を受け、収穫体験をしました。今後の農業の発展のために情熱を持って取り組まれている姿を見ることができ、大変勉強になり、刺激を受けました。



フォークリフト資格講習

6月8・9日

小型車両系建設機械資格講習

6月20・21日



自分の進路を実現するために、資格取得に励んでいます。本年度は「課題研究Ⅱ」の授業選択者だけでなく、希望者も一緒に資格取得に挑戦しました。授業とは違う講習に、生徒たちは真剣に取り組みました。

家庭クラブ活動について

1 身近な取り組み

校内のトイレをみんなが少しでも気持ちよく使えるようにと家庭クラブ役員がトイレトーパーホルダーをひとつひとつ心を込めて手作りして取り付けました。先生方や生徒の皆さんに喜んでいただきました。また、このトイレトーパーホルダーを普段お世話になっている地域の施設等でも使ってもらえたらと考えています。



2 海外に目を向けた取り組み

家庭クラブの今年のテーマは「地域に関わりながら、海外への協力につなげる、自分たちの学校で実行できることから始めてみる」です。そこで高校生が始められる活動はないかと、とくしま国際戦略センター・徳島県国際交流協会TOPIAを訪ねたところ、鉛筆を集めて内モンゴル自治区の小学生に贈る活動をしているということがわかりました。この活動に協力しようと各クラスで呼びかけましたところ、たくさんの鉛筆、色鉛筆を寄付していただきました。さらに寄付を募っていきたいです。



保育実習

6月23日



3年次生「子どもの発達と保育」選択者15名が、新野幼稚園・新野保育所へ保育実習に行ってきました。歌や紙芝居、じゃんけん列車など子どもたちの遊びを考えて実践してきました。子どもたちと触れ合い、楽しいこと苦労したことなど様々ありましたが、大変貴重な体験をすることができました。